

「かごしま近代化遺産調査事業」

くじはくとうこうじょうあと

久慈白糖工場跡

公開場

上空から見た久慈白糖工場跡

南海の集成館プロジェクト

「若きアイルランド人技師の挑戦」



トーマス・J・ウォートルス

Harper, Robert Lee. Colorado mines. Denver: Carson, Hurst & Harper, art printers, c.1891



レンガ積みの煙突の基礎部分か？

平成 29 年 6 月 24 日 (土)

受付時間 10:00 ~ 11:30, 13:00 ~ 14:30

※ 小雨決行 (荒天中止), 申込不要

※ 駐車場は、久慈漁港周辺 (和喜公園横) になります。

久慈白糖工場は、薩摩藩による「集成館事業」の一環として、奄美大島に4か所建設された施設の一つです。後に東京の銀座煉瓦街を建設したアイルランド人技師・ウォートルスを迎え、幕末当時、世界最先端の技術で設計されました。わが国における近代的製糖の始まりとされる、この記念碑的遺産を昨年度に引き続き調査しています。その発掘調査現場を公開します。

問い合わせ先

■ 鹿児島県立埋蔵文化財センター (当日まで)

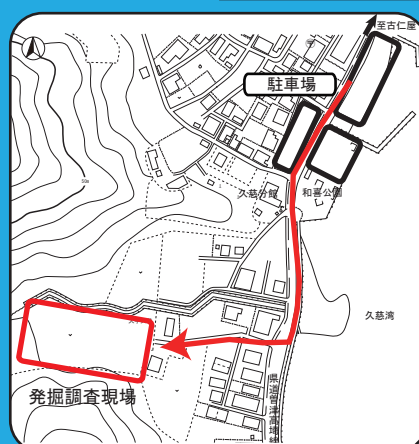
0995-48-5811

■ 久慈白糖工場跡発掘調査事務所 (当日)

080-8395-7500



発掘調査現場案内図



《会場住所》
大島郡瀬戸内町久慈

【奄美大島】

瀬戸内町

